学校番号	322

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次 （普通科）
使用教科書	「標準　現代の国語」　（第一学習社出版）						
副教材等	「新常用漢字必携　パーフェクトクリア三訂版」（尚文出版）、「新常用漢字必携パーフェクトクリア三訂版　別冊徹底トレーニングノート」（尚文出版）、「正しく読み・解くための力をつける現代の国語」（数研出版）、「新入門国語＜16 訂版＞」（啓隆社）、改訂版プレミアムカラー国語便覧（デジタル版）（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・説明的文章や実用文を通して、社会で必要な言葉に関する知識や論理的な思考力を身につけ、学習の土台となる「読む力」を養います。また、自分の考えを伝えたり、他者の意見を理解したり、コミュニケーションに関わる力を伸ばします。
・教科書だけでなく、図説や一人一台端末なども積極的に使います。
・定期的に家庭学習等の提出物があります。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにしている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	自己 ［教材］ 「枠を壊して自由に生きる」、「なぜ本を読むのか」	a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の主張を理解したうえで自分の考えを深め、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート
	言語 ［教材］ 「言葉とアイデンティティ」	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の意見を踏まえた具体的事例を粘り強く分析し、学習課題に沿って自分の考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート
二学期	文化 ［教材］ 「水の東西」、「「間」の感覚」	a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[読]：目的に応じて、文章に含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c：二つの文章において筆者が論じている内容を粘り強く読み解いて、その要点を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート
	情報・コミュニケーション ［教材］ 「私たちはなぜ承認を求めるのか」、「コンピューターが作る俳句」	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の考えを粘り強く読み解き、学習課題に沿ってまとめようとしている	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート
	社会 ［教材］ 「数量化のジレンマ」	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：自分の考えが適切に伝わるように、主張や論拠の説明を積極的に補足しながら意見交換を行い、学習課題に沿って自分の考えをさらに深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート
三学期	相互理解	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート

	［教材］ 「言語としてのピクトグラム」	b[読]：目的に応じて、文章に含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。		ノート	
	仕事 ［教材］ 「人はなぜ仕事をするのか」	a：推論の仕方を理解し使っている。 b[話／聞]：論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価している。 c：筆者の主張を理解したうえで自分の考えを深め、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート
	共に生きるということ ［教材］ 「黄色い花束」	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し，使うこと。 b[読]：目的に応じて、文章に含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c：筆者の主張を理解したうえで自分の考えを深め、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　20　）時間

・書くこと　…　（　30　）時間

・読むこと　…　（　20　）時間